

平成23年度「市民参加型まちづくり1%システム」審査結果一覧（1次募集分）

番号	団体名	事業名	事業内容	申請金額 (円)	採択可否	採択金額 (円)	採択項目・不採択理由
1	十面沢町会	開保地堰U字溝設置事業	町会の農業用水・防火用水・融雪用水として利用されている開保地堰について、U字溝を購入し、地域住民で改修工事を行うことにより、地域の生活環境の向上を図る。	472,000	○	472,000	【対象経費】 原材料費（U字溝、碎石、木材等）、燃料費（重機用軽油、ガソリン等）、保険料、賃借料（コンボ・タイヤショベル・フォークリフト・ダンプカー・運搬車等借上料）
2	「もったいない」つがるの会	地球温暖化防止活動普及イベント事業	地球温暖化防止のために、市民生活で実施できる省エネ活動を紹介するイベントを開催し、市民レベルでの排出するCO2を削減する。	442,000	—	—	取り組みとしては高く評価するが、参加する特定の企業の営利に結びつく可能性の高い事業と判断し、不採択とした。
3	国吉町会	山岸堰改良事業	町会の農業用水・防火用水・融雪用水として利用されている山岸堰について、U字溝を購入し、地域住民で改修工事を行うことにより、地域の生活環境の向上を図る。	493,000	○	493,000	【対象経費】 原材料費（U字溝）、燃料費（重機用軽油、ガソリン等）、保険料、賃借料（コンボ・刈払い機・ダンプカー・運搬車等借上料）
4	松木平夏まつり実行委員会	松木平夏まつり	地域コミュニティが希薄となり、40年程前まで開催されていた盆踊りも自然消滅し現在に至っている。地域住民の顔が見える世代を超えた交流を復活させ、安全・安心な暮らしの一助となることを目的に夏まつりを実施する。	500,000	○	135,000	【対象経費】 消耗品費（用紙、文具、プリンタトナー）、保険料、賃借料（ステージ用低床トラック・音響機器・運搬用車両借上料）
5	福村町会	町内衛生環境向上活動	地域の衛生環境整備の一つとして、モデル的に町内の中心地区に、家庭用ゴミの集積施設（ゴミ置き場）を設置し、地域のよりよい衛生環境を構築する。	442,000	—	—	外注のごみ集積施設を設置する内容であり、「市民力」による魅力あるまちづくりの推進を図る本制度の趣旨に合致しないと判断し、不採択とした。
6	福村町会	町内環境美化活動	毎年町会員の協力のもと町内の清掃活動を実施しているが、協力者の高齢化により、特に側溝の泥上げが大きな負担となっている。側溝の蓋上げ器具を購入し、活動を継続していきたい。	130,000	—	—	側溝清掃に必要な蓋上げ器を購入する内容であり、これまで活用されている市の貸出で対応いただくものと判断し、不採択とした。（不足する市の貸出用蓋上げ器については、今後計画的に購入し対応していく予定。）

番号	団体名	事業名	事業内容	申請金額 (円)	採択可否	採択金額 (円)	採択項目・不採択理由
7	城西学区子ども安全サポート推進事業部	城西学区安全で安心なまちづくり推進事業	犯罪や事故のない、安全で安心して生活できる地域の環境づくりを目指し、住民参加による防犯パトロールを実施し、地域住民の防犯意識の向上を図る。	143,000	○	143,000	【対象経費】 消耗品費（腕章、防犯ポスター設置用資材、用紙、プリンターインク等）、印刷製本費（防犯ポスター等印刷）、通信運搬費（会議通知郵便料）、賃借料（車両借上料）
8	CLAP（クラブ）	CLAP YOUR HANDS （クラブ ユア ハンズ）	カルチュアロード開催時に、街なか情報センター周辺を会場とし、弘前市近郊で活動するダンスサークル（約20団体予定）の発表会を開催し、ダンス活動の普及を図るとともに、カルチュアロードの集客を図る。	500,000	○	255,000	【対象経費】 講師等謝礼（講師謝礼、音響機材オペレーター謝礼）、交通費（講師交通費）、消耗品費（用紙、プリンターインク等）、印刷製本費（チラシ・ポスター印刷）、通信運搬費（出演者連絡用切手）、賃借料（音響機材等）
9	葛原町会	「かかしコンテスト」による葛原地域活性化事業	過去に実施してきた事業で、子どもからお年寄りまで住民が積極的に参加し実施した「かかしコンテスト」を復活させ、地域の世代間交流を図り、地域の活性化を図る。	144,000	○	126,000	【対象経費】 原材料費（かかし制作費、支柱、針金等）、燃料費（掘り機用ガソリン）、保険料、賃借料（かかし見学用バス）
10	駒越町会「ながながの会」	駒越町会ふれ愛事業	町会内のコミュニケーションを図るため、これまで実施している納涼まつり、バス研修、運動教室を継続するとともに、子ども達の健全育成のために、新たに子ども会の設立を目指す。	126,000	—	—	対象経費に対し同額の収入が見込まれ補助金額が出ないため、申請事業として不採択となった。
11	NPO法人 harappa	コミュニティシネマ事業 「harappa映画館」	中心市街地を会場とし年2回の映画上映を行うほか、映画教育の一環として、監督や俳優などを招聘してティーチインを行い、より映画を楽しむ事業を実施し、地域住民に対する映像芸術、映画文化の普及と振興を図る。	500,000	○	500,000	【対象経費】 講師等謝礼（講師謝礼）、交通費（講師交通費）、消耗品費（用紙、文具類）、印刷製本費（ポスター・チラシ・看板等印刷）、通信運搬費（案内発送等）、使用料（会場使用料等）、賃借料（上映フィルム・機材レンタル料）

番号	団体名	事業名	事業内容	申請金額 (円)	採択可否	採択金額 (円)	採択項目・不採択理由
12	NPO法人 harappa	若手アーティスト支援事業 「ARTippo」	年2回弘前市近郊の若手作家の発表の場を形成するとともに、展示だけでなく、ワークショップなどを通して、交流の場を創出する。また、国内外で活躍するアーティストを招聘し、弘前の新しいアートの触れる場を提供する。	360,000	○	360,000	【対象経費】 講師等謝礼（招聘作家謝礼）、交通費（招聘作家交通費）、消耗品費（展示用品、用紙、文具類）、印刷製本費（ポスター・チラシ・看板等印刷）、通信運搬費（案内発送等）、使用料（会場使用料）
13	岩木遠足実行委員会	地域の文化資源を生かした生活の再発見プロジェクト	吉井酒造煉瓦倉庫を中心に、生活や音楽を巡る公演やワークショップ、ライブなどで構成されるイベントを開催し、地域の新しい価値を発見するとともに、出会いと賑わいが生まれる場を創出する。	500,000	○	500,000	【対象経費】 講師等謝礼（講師謝礼、製作体験謝礼）、交通費（講師交通費）、消耗品費（パス製作費等）、印刷製本費（資料印刷）、通信運搬費（案内発送郵便料）、保険料、使用料（会場使用料、音響照明費等）
14	弘前日本語クラブ	日本語学習サポート事業	週一回、市内及びその近郊に在住する外国人の日本語学習をサポートする活動を行い、在住する外国人等が市民とより円滑なコミュニケーションを持ち、相互理解を深め、弘前市の文化的、経済的発展に寄与する。	26,000	—	—	これまでどおり参加費を徴収して実施すべきと事業と判断し、不採択とした。
15	弘前日本語クラブ	日本語学習サポート事業にかかる各種イベント事業	上記の通常事業に加え、日本語学習の一環として、日本文化の体験・学習、各国文化の紹介を通して、一層の日本語理解と文化交流を図る。	119,000	○	119,000	【対象経費】 講師等謝礼（津軽塗体験講師謝礼）、消耗品費（津軽塗材料、年賀はがき、文具類、クリスマスケーキ材料）、燃料費（レンタカーガソリン代）、使用料（会場使用料）、賃借料（車両借上料）、斜陽館等入館料、津軽三味線体験料
16	槌子町会	槌子町会ふれあい納涼祭・ニジマスつかみどり祭	地域住民の親睦と世代間交流を図るため、「ふれあい納涼祭」「ニジマスつかみどり祭」を実施する。	162,000	○	29,000	【対象経費】 燃料費（物品運搬用ガソリン）、印刷製本費（チラシ・資料印刷）、消耗品（インクジェット）、保険料、賃借料（車両借上料）
17	槌子町会	槌子町会「自主防災事業」	災害等の発生に備え、食料等を備蓄する簡易の倉庫を設置するほか、町内の防火訓練を実施する。	287,000	—	—	町会自らが自主防災に取り組むことは高く評価するが、備蓄倉庫設置の前に、まずは自主防災組織の結成と今後の活動計画の検討が優先されると判断し、現時点では不採択とした。

番号	団体名	事業名	事業内容	申請金額 (円)	採択可否	採択金額 (円)	採択項目・不採択理由
18	槌子町会	防犯対策事業「町内防犯巡回と防犯のための街灯設置」	町会住民の安全と明るい街づくりを進めるため、月に1～2回程度の町内の防犯巡回を行うとともに、町内の街灯の総点検を実施し、街灯器具の取替え、新設を行う。	342,000	○	27,000	【対象経費】 消耗品費（防犯巡回用懐中電灯、電池等）
19	一般社団法人権利擁護あおい森ねっと	弘前市市民後見人養成研修	成年後見人の需要が増え、成年後見人の養成が社会の急務となっている中、市民の成年後見制度の理解を深め、制度利用が進むように、「弘前市市民後見人制度養成研修」を実施する。	500,000	○	410,000	【対象経費】 講師等謝礼（研修講師謝礼）、交通費（講師交通費）、印刷製本費（チラシ・テキスト・配付資料印刷）、通信運搬費（切手代）、使用料（会場使用料）、賃借料（マイク・機材等借上）
20	弘前ラーニングボックス研究会	子供の育成事業公開研修（ラーニングボックス学習法に基づく）	知的障害児のための学習法である「ラーニングボックス学習法」を通して、障害児等の支援活動を行っているが、この学習法を体験し、広く知ってもらうほか、子どもたちの交流の場としての公開の研修会を開催する。	226,000	—	—	この学習法による学習効果が現段階で十分に実証されているとは言えず、この制度の対象事業として客観的な判断が難しいため、不採択とした。
21	弘前文学学校	築城400年記念「たか丸くん文学賞」設立事業	築城400年祭の記念として「たか丸くん文学賞」を設立し、「弘前」をテーマにした小説とエッセイを公募し、選考する。弘前に対する思いを表現することにより、街づくりに対する意識を高める。	494,000	○	57,000	【対象経費】 消耗品費（用紙、賞状用紙、賞状用ホルダー）、印刷製本費（原稿・ポスターコピー代）、通信運搬費（連絡用はがき代、原稿送付用郵便料）、使用料（会場使用料）
22	弘前市民の森の会	自然順応型健康法体験による健康と生きがいづくり	体力も衰え、精神的にも不安定になる中高年者を対象に、自然順応型健康法（森林療法・自然療法・園芸療法、芸術療法）を体験してもらい、自然治癒力を高めることで、心も体も健康な市民を増やす。	282,000	○	54,000	【対象経費】 講師等謝礼（構成員以外の講師謝礼）、消耗品（用紙、プリンターインク、封筒、押し花用材料）、通信運搬費（案内はがき代、連絡用切手代）、保険料、使用料（会場使用料）、血圧計代
23	三省地区活性化協議会	三省SUN太陽（サン）フェスティバル事業	三省地区（5町会）の住民を対象に、地区内のねぶた運行や、家族の関係や青少年の非行などをテーマとした津軽伝統人形芝居、大声大会を開催し、地域の子どもから大人まで交流する場を設けることで、親子の絆や地域の連帯感を高め、安心安全な地域づくりを進める。	245,000	○	98,000	【対象経費】 講師等謝礼（人形芝居出演料）、交通費（人形芝居出演者交通費）、消耗品（用紙、プリンターインク）、印刷製本費（資料等コピー代）、保険料、賃借料（大声大会音量測定用マイク借上料）

番号	団体名	事業名	事業内容	申請金額 (円)	採択可否	採択金額 (円)	採択項目・不採択理由
24	ホロ弘前	川沿いの街あるき・文化交流推進プロジェクト	土淵川沿いの街あるき環境・景観を整備しつつ、川沿いの街歩きを体験する、2つのワークショップを行うことで、川まち歩きの歩行者のための拠点をつくり、中心市街地の街歩き人口を増やして賑わいを創出する。	390,000	—	—	ワークショップにより整備した庭は、市民が気軽に利用できないこと、また焼杉ワークショップについては実施後の継続性が低いと判断し、不採択とした。
25	津維人の会	Wi-Fiの街 弘前市	市内の観光地・飲食店に協力して無料のfreespot（インターネットに誰でも無料で接続できる場所）を設け、「Wi-Fiが繋がる街」としてアピールし、観光地としてのさらなる魅力を高める。	500,000	—	—	計画的・効率的な配置の検討や、子どもの有害サイト接続対策が取られておらず、飲食店に設置することで、特定の個人・団体が利益を受ける可能性があるかと判断し、不採択とした。
26	津維人の会	Twitter&facebook講習会	近年、Twitterやfacebookは、情報発信のツールとして価値が高まっており、興味はあるが手が出せない層に対して、個人指導密着型の講習会を開催することにより、利用者を増加させ、弘前の魅力を発信する人を増やし、観光客の増加にも寄与する。	405,000	—	—	事業実施による効果が不明瞭であり、経費の大半を占める講師謝礼・交通費は、企業等に対する講習会費用であり、公益性が低いと判断し、不採択とした。
27	津維人の会	震災避難者の身体と心のサポート	震災により市内に避難されている方を対象として、月に1度、整体やアロマ、セラピーを受けていただき、心や身体のケアを提供する。	326,000	—	—	事業計画に具体性（避難者のニーズ、協力者の確保）がないと判断し、不採択とした。
28	津維人の会	震災避難者と地域住民の掛け橋	震災により市内に避難されている方を孤立させないために、地域住民との繋がりを作り、毎日の生活が少しでも楽しく、充実し前向きな気持ちになれるように、避難者の好きなこと、やりたいこと、興味のあることなどの聞き取り調査を行い、地域住民の趣味のサークルとのマッチングを行う。	337,000	—	—	事業計画に具体性（避難者のニーズ、協力者の確保）がないと判断し、不採択とした。
29	H・O・T Managers	～学生の手でバス・電車を使いやすく！～ 人とまちを繋ぐ情報誌「ほっと」発行プロジェクト	大学生をはじめ、車を使えない人たちが、公共交通をより使いやすく、より身近なものにするため、路線バスや電車の利用法や地域情報を盛り込んだ情報誌を発行し、公共交通機関の利用促進を図るきっかけづくりとする。	459,000	○	459,000	【対象経費】 印刷製本費（情報誌印刷代）、交通費（電車・バス取材用交通費）、消耗品（用紙、プリンターインク、記録用媒体等）、通信運搬費（郵送料）
合 計 （ 2 9 事 業 ）				9,852,000	17事業採択	4,237,000	